

# 「原子力災害時避難円滑化モデル実証事業」の 令和元年度交付決定について

## 本事業の趣旨

原子力緊急事態に備え、住民等の円滑な避難又は一時移転を確保するために、交通誘導対策等の強化や避難経路上の改善を行う等により、原子力災害時における住民等の避難をより円滑に行うための取組み等について支援を行うことにより、原子力防災対策の一層の充実・強化を図る。

## 交付先及び交付決定額

本事業の令和元年度の予算額10.5億円のうち継続事業分4.7億円のほか、新規採択分として5.8億円を、5県が行う5件の事業について採択を行うものとし、下表のとおり交付決定を行う。

府県名	事業の概要	交付決定額	令和元～3年度(3年間の総事業費見込。(※))
富山県	避難退域時検査場内外の導線確保対策	1.0億円	3.5億円
福井県	避難経路の積雪・凍結対策	1.8億円	1.8億円
島根県	信号制御高度化等(島根地域の避難円滑化①)	1.2億円	2.5億円
鳥取県	信号制御高度化等(島根地域の避難円滑化②)	0.8億円	2.5億円
鹿児島県	避難経路状況等情報提供等による避難円滑化	1.1億円	3.5億円
継続事業分(福井県、京都府、愛媛県)		4.7億円	
合 計		10.5億円	

※ 総事業費の見込は、本採択事業の令和元～3年度までの3年間の経費見込を合計したもの。次年度以降の経費については、当該年度の予算の範囲内で年度毎に交付決定を行う。

# 【参考】各府県の事業計画の概要①

名称	事業内容等	事業区域等の概略図	
富山県	<p>&lt;概要&gt;避難退域時検査場内外の導線確保対策 R1:1.0億円</p>		
	<p>事業区域</p>		<p>富山県氷見市</p>
	<p>実施個所・路線等</p>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・氷見運動公園</li> <li>・市道環状南線</li> </ul>
	<p>事業区域の概要及び課題</p>		<p>・氷見運動公園は、富山県のみならず石川県の避難退域時検査場所候補地でもあり、円滑な検査のための会場内の導線確保対策や、避難経路となる能越自動車道からやや離れるため土地勘のない住民も含めた誘導対策が課題となるほか、検査場出入り経路が大雨時には冠水により通行困難となる。</p>
	<p>事業実施計画の概要</p>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・検査場所への円滑な誘導を行うため、主要な交差点での仮設案内掲示板等による避難誘導を実施。</li> <li>・検査場内の導線整備及び主要避難経路と検査場を結ぶ経路の一部嵩上げによる通行確保等。</li> </ul>
福井県	<p>&lt;概要&gt;避難経路の積雪・凍結対策による避難円滑化 R1:1.8億円</p>		
	<p>事業区域</p>		<p>福井県高浜町</p>
	<p>実施個所・路線等</p>		<p>町道坪上線</p>
	<p>事業区域の概要及び課題</p>		<p>・町内でも降雪量が非常に多い地域であり、また、急勾配の地形のため、積雪・凍結により車両の通行が困難となる。そのため、内浦小中学校の児童生徒の保護者への引き渡しのほか、複合災害等により孤立化した際に地域住民が臨時ヘリポートに向かう経路の通行が困難となる。</p>
	<p>事業実施計画の概要</p>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・積雪による避難経路状況の適切な情報提供及び避難誘導。</li> <li>・融雪装置の設置により積雪・凍結時にも車両の通行を可能とすることで避難等を円滑化。</li> </ul>

# 【参考】各府県の事業計画の概要②

名称	事業内容等	事業区域等の概略図
<b>島根県・鳥取県</b>	<概要>信号制御高度化等による円滑化対策 R1:2.0億円	<p><b>島根地域(島根県、鳥取県)</b></p>
	<b>事業区域</b>	島根県：松江市、出雲市 鳥取県：境港市、米子市
	<b>実施個所・路線等</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・島根県：国道9号、国道431号等</li> <li>・鳥取県：県道47号線、県道246号線等</li> </ul>
	<b>事業区域の概要及び課題</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・島根地域の避難経路は宍道湖周辺や弓ヶ浜半島といった複雑な地形のほか、避難経路の合流や市街地通行などによる渋滞発生で避難に支障を来す恐れがあり、迅速な避難誘導により限られた避難経路の効率的使用が求められる。</li> </ul>
<b>事業実施計画の概要</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・信号機の遠隔制御化や交通管制システムの改良等により適切な流入調整、避難誘導を実施。</li> </ul>	
<b>鹿児島県</b>	<概要>避難経路状況等の住民への情報提供対策 R1:1.1億円	<p><b>川内地域(鹿児島県)</b></p>
	<b>事業区域</b>	鹿児島県薩摩川内市、鹿児島市
	<b>実施個所・路線等</b>	県道36号線
	<b>事業区域の概要及び課題</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・原子力災害時には限られた職員が数多くの災害応急対策業務を行う必要があり、住民への情報提供や避難誘導等を効率的に行う仕組みが必要となる。</li> <li>・県道36号線は線形不良や狭隘による通行困難により、代替避難経路であり薩摩川内市住民の主要経路である国道328号のさらなる渋滞発生の原因となることが懸念される。</li> </ul>
<b>事業実施計画の概要</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・原子力防災アプリによる避難経路状況等情報提供の実施。</li> <li>・県道36号線の線形不良箇所の一部拡幅による渋滞対策の実施。</li> </ul>	